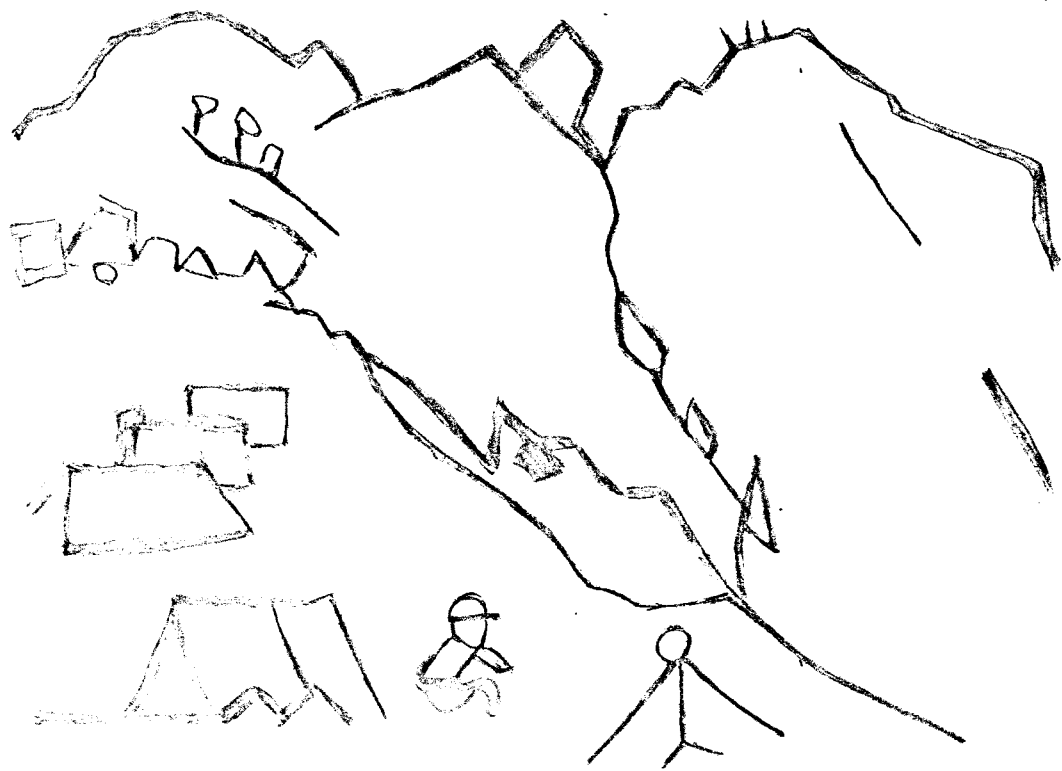


こぶし

1979年7月 NO.25  
上越市本町1入村方こぶし山の会



穂高よさらば

一、穂高よさらば 又来る日まで

勇穂に映ゆる あかね雲

振り返すれば 遠ざかる

まぶたに残る シャンダム

二、穂高よさらば 又来る日まで

ど稜に続く 雪の原

振り返れば 遠ざかる

まぶたに残る 槍ヶ岳

三、穂高よさらば 又来る日まで

前稜に続く 岩の峰

振り返れば 遠ざかる

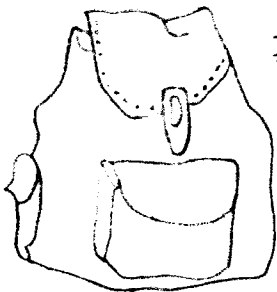
まぶたに残る 又白池

# 新たな方針で強大な労山県連を 第9回総会開く

去る6月17日、長岡市において、労山県連第9回総会が開かれ、役員、代議員約20名が参加、熱心な討論を繰り広げ、理事会から提案された各議案を原案通り採択、新役員を選出し総会を終えた。

今回の総会は、1975年4月の県連再建以後、交流と技術向上を中心に活動をするめ、各種の研修会や講習会などによる技術向上、それらを通じての交流など飛躍的に前進し、各会のレベルも向上してきた反面、県連としての指導性が十分に発揮していない、技術の研修への対応ができていないなど、県連活動の強化が重要な課題となってきた中で開かれた。

協議された議案は、①登山祭典(80年度)を合同大衆登山として、②夏山合同登山をおこなう ③教育連対活動を重視する ④研究活動にとりくむ ⑤自然保護運動を強める。⑥会員拡大組織拡大 ⑦理事会の機能を充実する、⑧新体連加盟の準備をする——の各議案で、80年夏に各会が予定している大衆登山を統一し合同大衆登山とし、これを登山祭典とする。80年8月に中級者の登はん訓練を中心に夏山合同登山を行なう。一定の技術と熱意のある者を募って、救助隊を再組織し、また救助隊員や各会の一定の技術のある会員を県連技術講師団として登録する。初心者岩登り教室、冬山技術講習会を開催する。第3回県登山祭典は80年末に開催する。県連理事、各会会長事務局長などの中から自然公園指導員の登録申請を行なう。ゴミ会議の支部を積極的に育成してゆく。全ての会が当面35〜40人の会員になるよう会員拡大を進める。——などを決定した。



# 尾瀬ハイク

▷ 6月8～10日

▷ 杉本夫妻, 古木, 池田,  
宮腰, 高桑, 田中, 木島,  
竹内, 小林, 上石,

6月8日

いよいよ今日は尾瀬ハイキングに出発する日。

朝からなんとなく落ち着かない。

8:50PM 北新井の駅を目指して出発。期待と不安で胸がいっぱいになり、ブラウスのボタンがはずれそうになってしまった。高田駅で合流。みんな勇ましい姿で乗り込んで来た。荷物の分担はずでに終わっていて、私はウイスキーの瓶を持つことになった。

直江津で乗りかえ長岡行に乗車。途中、田中さんと木島さんの興さん達と合流。11:23PM 長岡到着。次の列車まで1時間近くの待ち時間があったが、ワイワイしているうちに過ぎてしまった。

6月9日

0:28AM 倉の上野行に乗車。私と高桑さんほっそそくにぎげんにかぶりつく。沼田まではほとんど眠っていた。2:41AM 沼田に到着。ここで木島さんと合流し、全員そろってタクシーで大清水に向かう。3:50AM 大清水に到着。眠い目をこすりながら、タクシーから降りる。冷たい外気は疲れた体に心地よかった。

準備を整え4:00AM 尾瀬沼目指して出発。少し早くも荷物が肩に重いこゝろで来た。この荷物を背負って2時間も歩くのかと思うと、現実の厳しさをしみじみ感じた。

7:30分 待望の尾瀬沼に到着。長蔵小屋まではもう少しである。水芭蕉の花は少し遅かった。先週が一番見頃だったという話だ。

8:00AM 目的地に到着。大小牛のエキスパーズに張り中でコーヒーを飲む。まだ朝だというのに夕方のような感じがした。

さあいよいよ日出行動だ。私は急に元気が出て来た。私達百者グループから人(個)平地(宮腰、小沢、高桑、竹内)は迷子入登ることになった。残りの〇〇グループは沼を散策したり眠ったりいろいろだ。

9:45AM 出発。もうさっさまでの人込みはどこにもない。  
道は雪解けの時のようにぬかるんでいる。どんどんと道が深いく  
川か道かわからない所を登って行く。腹もすいて来る。  
私達6人の食料といったら、コーラ6本・にぎり飯5コ・チョコレート  
と飴が少々だけである。私達は少し安易に考えていたようである。  
空腹と戦いながら私達若者グループ6人は歩き続け、2:08PM  
ようやく頂上にたどりついた。その時はもう疲れも空腹感もどかか  
へ行ってしまっていた。体が熱から泉のように湧きあがる感動だけ  
だった。帰りは雪渓を下る。  
4:00PMにテント集合ということになっていたが、私達が無事  
テントにたどりついたのは6:00PMだった。もうみんな夕食を  
食べ始めていた。メニューはカレーライス・野菜サラダ・アルコール  
(ビール・ウイスキー) カレーライスはとてもおいしかった。  
食事をすませて8:00PM寝袋に入る。

## 6月10日

4:00AM起床。さっそく朝食の準備にかかる。わかめ汁を火  
り始めたら、わかめがない。吉本さんにわかめがウレシんでしよう。  
と言われ乙女心は傷ついた。(わかめはテントをたたんだ時に出て来た)  
朝のメニュー

シヤゼンと玉ねぎの味噌汁・納豆・きゅうりの即席漬・ふくろの漬・  
心かけ。

朝食を終ると冠山乗馬に行く予定が時間がなく途中で引き  
返す。エスパスをたたみゆ：30AM大清水目指して出発。  
大清水で太島さんと別れ沼田行のバスに乗車。3:39PM楽しかった  
2日間の思い出を胸に一路高田へと向かう。  
念願の山へ登る事ができ、とても嬉しかった。どうやら私も山に  
恋してしまっただよう。



# 明星山

◎ 左岩稜十人

△1979年6月10日(晴)

△倉本正一 松原妙子

明星のドピュラーなルート 左岩稜にはすでに先行パーティーがサイルをのぼっていた。我々もと躊躇らせ川原へおりる。連日入梅のせいで雨模様だったが本日晴天なり おかげで標高の低い明星はご多分にむけず汗ばくの登山となる。

(7:20) 倉本トツフで開始 2ピッチ目よりトツフ代り奥貫4ピッチ あとコにて終了(10:20)

云々と北転すると2度目の事もあり快約に登れた。暑が、たぐ充実した気分を下路 40分位で車道に着く。倉本さんの知り合いの人達(AAC)がトーム登山中なので帰って来るまで我々は川原でビール片手にトカケを決めこむ。しばらくしてバタバタの3人現れその中に女性クライマーがいた。上段にもいたんだなあと感歎。帰りは桓川の整天風呂へ入って又感歎。みろさんお糸魚川の山へ登ったらせひどうも(女性間も別にあるので二梁心を)

## ◇ 左フェース

△1979年6月23日

△倉本正一 松原妙子

登山に出る時は天候良かったが明星へつくとやがらおさんい雲行き とにかく川原おりる。11時30分 左ルンせより取り付く。1ピッチ目 フェースを右に巻き左岩稜へのルートと

通りるゴチムニーに入る。2コッチ目 チムニーを倉本側から  
ちゅうちをしまり越す。次の一枚岩はルートを右に取りたい  
が右手のクラックにカイルはさまれ仕方なくそのクラックにジ  
ャミングをホールドにして登る。3コッチ目 5m程下降して  
再びフェース右上 右手のカンテ越えるバンド見つからず フ  
ッシュでヒレーする。この頃より雨降くなり雨具付ける。  
4コッチ目 草付右上カンテ回り込む。5コッチ目 左頭上に  
見える白いテラス目差し登るがどこへ行くか右側入太いびく不  
へハンケンに誘われ小行つてしまふがどこでヒレーして倉本から  
正規のルート登って白いテラスでヒレーしてもらい 松原とこ  
ちでトラバースする。6コッチ目 チムニー起し、フッシュの  
フェース。7~9コッチ フッシュの多いフェースで中央バンド  
に着く。私のルートファイティングと雨のせいで4時間。

## ♡ 正面ルート

△1979年6月24日

△倉本正一、松原妙子

身仕度着せ5時テントを出る。睡眠不足の割にコンディション  
良好。5時半草付バンドより取り付く。

1コッチ目 フェースから右へトラバース。2コッチ目 カン  
テを右に巻くA1。3コッチ目 やや速い右手のハーケンにアア  
ミセットして大股に乗り移るかアアミ回収できる倉本式から回  
収してもらいフリーでハンケの下まで。4コッチ目 ハンケより  
トラバースして草付右上。5コッチ目 フェースをトップ起せずハー  
ケンにシュリンケセットしてA1で起す。このコッチでカイル  
全々動かさず20分程じっと我慢の子をジッヘル。カイルが岩に  
はさまれ苦痛していたとの事。ビレ一点までトラバース出来そ  
うだがトップに残したカラビナ回収のためそこから1m下降して  
レックに立ち再び登る。このピッチでトラバース終了。

5ピッチも登ってまだ車道ぎり低い。6ピッチ目 垂壁をA  
1からバンド右上。7ピッチ目草付右上しルンバ入る。8ピッ

千目、ルートを左上しナムニー、9ピ、千〜10ピ、千目、プ  
シ考左上。

11ピ、千目、まっすぐ行くと、中央バンド到着(11時30分)  
天取虫の渡辺さん達に会う。右フェースの下部との事。そして  
ACCJのルートを終了してして、車道から飲物の注文してく  
れたので、私はジッヘルしながらビールを注文する。車道と壁  
とのコールの掛け合いは明星ならで好であり、緊張したけれど  
楽しい登山となった。

### <その他の山行>

- ▷ 5/26~27. 海谷 (八橋、鈴木、松原)
- ▷ 6/10.                    (                    )
- ▷ 6/17                    明星山ACCJルート (鈴木、倉本)

なお、7/1、妙高山清掃登山が実施されましたが、その模様は  
次号で。

# 北壁に舞う



長編ドキュメント映画「北壁に舞う」が11日  
〜20日まで高田シネマで上映されます。

上映時間 1時間40分。入場料 1,300円。

上映時間は下記のとおり。(前売り券なし)

※1回: 12:25~

※2回: 16:15~

※3回: 8:00~

〈会員の動向〉 ♡ 多田徹さんが去る6月13日結婚。奥様は純子さん。大手町小の先生です。16日には祝賀会が開かれ、こぼしから10名が参加、二人の将来を祝いました。

## 〈新入会員の紹介〉

○ 小山一成君 (26才) 住所: 額城村仁野分  
職場: 新井農業改良普及所妙高支所  
鈴木元康君と小・中学校は同級とのこと。



○ 青柳良子さん (19才) 住所: 上越市寺町  
中央病院附属高等看護学院2年。  
昨年の大衆山行(燕岳)に参加  
会の事務所へ来て入会を申し込もうかどう(よう)か、とて迷った末、入会。(まずはメデタシ。)

## || 白馬岳大衆山行コーナー ||

☆ 7月6日現在、参加状況は会員も含めて40名。アト10余名です。で会員はまわりの人にもう一度声をかけてみよう。

☆ 7月19日(木)夜7:00~高陽会館で「大衆山行打ち合わせ」  
地図による行程の説明、スライド映写があります。参加者は必ず出席を。